

# 木馬会会報（第99号）

## \*天皇賞特集\*



98/10/30

### ～木馬達の予想～

本誌 栄蔵の一番弟子 TP

#### ～TPの屁理屈～

逃げ馬には滅法厳しい府中2000m天皇賞。今回断然の1番人気サイレンスズカは春の時点で、たいてい強くないから天皇賞は格好のかもと思っていた。が、しかし、確実に強くなっている。馬体も450キロ台になれば、「サンデー産駒の小さな牡馬は大成しない」という格言もクリア。しかも相手が弱い。12頭だけでは展開の紛れもない。唯一道悪になったときに荒れる光明を見出そうとしたが、先週圧勝したサイレンスの弟コマンドスズカが搔き込む走法で、しかも自身も小足を使えるので、滑るような馬場にならなければかえって他馬より有利なんじゃないか？素直に本命を打つしかなさそうだ。

2,3番人気メジロとシルクだが、宝塚のときにも距離不足が心配されていた馬達。ステイヤーの匂いがブンブンしてライスシャワーのようなレースっぷりが目に浮かぶ。ここ10年、大賞典組はたったの2連対(スーパークリーク、マックイーン(降着したが))しかしていないとおり、最近の天皇賞はしぶとさよりスピード重視である。脚の使いどころが難しいシルクはスローペースの差し馬。なし崩し的に脚を使わされても掲示板がやっとだろう。こことJCで負けてもらって、有馬で激走してもらおう。メジロは前走大幅馬体減。中2週では反動が心配だ。しかしこの相手なら、無欲の追い込みに徹すれば2着の望みはあるかも。

展開的には、サイレントハンターがどう出るか？がスポーツ新聞などに取りざたされているが、もともとサイレントは押して先頭に立つ馬。馬なりで猛スピードで先頭に立てるサイレンスとは、勝負になりようがない。増してサイレントは新潟大賞典で好位からのレースで勝っており、無理に競りかけて潰れるより、離れた2番手を選ぶに決まっている。巷でいう逃げ馬の競り合いなどあるはずがない。

相手を選ぼう。良馬場では、好位に付けてサイレンスのペースについていく馬はかなり厳しい戦いになるはずだ。その場合、追込み馬に妙味がある。まず、サンライズフラッグ。この馬、もともと切れ味勝負の馬で、左回りが得意。しかもリアルシャダイ産駒でありながら2000mがベストなのである。ここも、まさか勝ちにいこうとは思わないはずで、無欲の追い込みが恐い。オフサイドトラップはこの中間、びっしり乗り込まれており、ヤエノムテキ的な雰囲気がある。実は、JCに出てくれば一番面白いと思っている。ステイゴールドもG1で妙にしぶとい馬だが、この馬にとっても2000mは短いと思われる。印は回らないが、重馬場になれば、前で戦えてしぶといサイレントハンターにも連穴の目は出てくる。

#### ◎…サイレンスズカ ○…サンライズフラッグ、オフサイドトラップ

▲…メジロブライト △…ステイゴールド

トウインクルダンディ氏、お見事！ついに来るべき者が来たという感じです。私も本紙の座を賭けて頑張りますぞ。現在の回収率54.3%

#### トウインクルダンディ

- ◎サイレンスズカ … いつものとおり、有力馬と武豊
- サイレントハンター … 抑えてくれての行った行ったを期待
- ▲ステイゴールド … 人気落ちの今回が狙いか
- △オフサイドトラップ … 老齢も、善臣と東京の相性
- △シルクジャスティス … 叩いて上昇？
- △メジロブライト … 距離短そうだが
- △サンライズフラッグ … 前崩れの展開なら

#### ～ライスシャワーシャワの予想はよそ～

#### ◎…サイレンスズカ、○…シルクジャスティス

△…メジロブライト、オフサイドトラップ、サンライズフラッグ、ステイゴールド

皆さま、お久しぶりです。宝塚記念以来でしょうか。さて、10月1日付にて、情報システム部から東海・電気保修課へ転勤となりました。ゴールデンウィーク明けから9月初旬まで原子力基礎コースという研修に出ていて、戻ったら即、転勤となりました。せっかくのG1シーズンだというのに馬券が買えない生活となりました。せめて予想だけでも。

勝つののはサイレンスズカ。5才になってからの充実ぶりについては改めて言うまでもなく、ちょっと長いかなと思っていた宝塚まで、逃げ切ったあたり、速さに強さがプラスされている。となれば、タフな府中の2,000mであろうが関係ない。サイレントハンターが喧嘩を仕掛けるとも思えず、新聞を見てても体調万全とくれば、まさに死角はなし。素直に本命。

2番手争いは距離不足と言われていても、格からしてジャスティスとブライトになるのであろうが、ジャスティスを取る。毎度毎度この馬には裏切られるが、懲りずに対抗評価。ブライトよりも、ジャスティスの方がどちらか言えば中～長距離向きと見た。これはあくまでも菊花賞、天皇賞・春での印象であるが3,000mを超えるとどうも伸びそうで伸びないところがある。切れはブライトに決して劣るものではなく、叩かれての上積みと前走であまりにも減って出てきたブライトを嫌ってスズカの相手筆頭。

あとは、ほんの押さえ程度に、ブライト、オフトラ、サンライズフラッグ、ステイゴールドまで。

#### 予想はウソヨ 四国の井崎

トライアルは非常に堅かったがG1に入ったとたん万馬券スタートである。拡大連複のアピールのために、今回もJRAは1人気の1着3着を演出するのではないかと疑ってかかりたい。したがってサイレンスブライト馬券は買わないことに決めた。

さてタイム評価であるが、もうサイレンスズカ断然の値である。G1レベルの黒字をすべて掲示はこいつだけだ。1人気が勝てないというが、毎日王冠を勝って1人気になったオグリキャップ(S63, H1)、バブルガムフェロー(昨年)は勝てないまでも2着確保である。サイレンスが連を外すことば

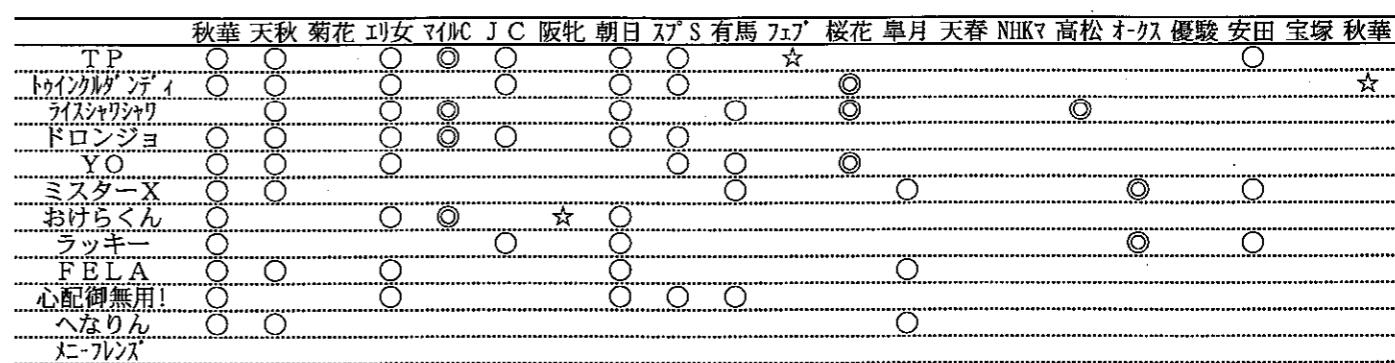
故障以外考えられない。毎日王冠を勝って1人気で勝ったニッポーテイオーの楽勝を思い出す。あの時は重馬場であった。降着になったがマックイーンも重馬場1着であった。サイレンスも重は滅法うまいので重馬場になればさらに鉄板であろう。

	3走前	2走前	前走	
サイレンススズカ	+1.2	+0.1	+0.9	AA
オフサイドトラップ	-0.3	-0.5	+0.3	B
サイレントハンター	-1.9	-0.2	+0.1	C
ステイゴールド	-0.6	+0.0	-0.9	
メジロブライト	-0.2	-1.2	-0.4	
サンライズフラッグ	-0.8	-1.2	-0.4	
シルクジャスティス	-1.7	-0.4	-0.7	
グルメフロンティア	-0.7	-0.5	-0.8	
ゴーイングスズカ	-0.1	-0.4	-1.9	
ティエムオオアラシ	-0.9	-0.9	-1.0	
ピッグサンデー	-3.0	-0.5	-0.6	
ランニングゲイル	-2.4	-0.8	-0.7	
ローゼンカバリー	-0.7	-0.5	-1.7	

相手であるが時計評価上位3頭への均等流し。レツツゴーターキンよりは強いと思うオフサイドトラップ、負かしに行かなければ行った、行ったのサイレントハンター、G1になると好走するステイゴールド。130～140円の単勝は一応買うつもりです。

### 第118回 天皇賞

	1	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
グルメフロンティア	ランニングゲイル	ステイゴールド	シルクジャスティス	サンライズフラッグ	サイレントハンター	オフサイドトラップ	ゴーイングスズカ	ローゼンカバリー	ティエムオオアラシ	メジロブライト	サイレンススズカ	馬名
岡部	四位	蛇名	藤田	安田康	吉田	柴田善	南井	横山典	福永	河内	武豊	騎手
		△		○		○				▲	◎	TP
		▲	△	△	○	△				△	◎	トウイグルンディ
		△	○	△		△				△	◎	ライシャワシリ
		△	△			△				○	◎	ドロンジョ
		△	△			▲				○	◎	ミスターX
		△	△	△	△	△	△	△	△	○	◎	おけらくん
		×		▲		○				×	◎	ラッキー
		△	△	△	○		○			○	◎	FELA
		○	△	○	○	○	○	△	○	▲	△	心配御無用!
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	メーフラス



○…~20倍 ◎…20~50倍 ☆…50倍~

今後、予想されなかつた方の欄は消させていただきます。

さてさて、来週はついに木馬会会報100号です。思えば、もう5年も発行してるんですねえ。100号記念号ですので、みなさん奮って寄稿をお願いしまっす。